

## 絵本コンクール 常葉中学校 郡司<sup>さち</sup>さんの絵本が委員長賞を受賞

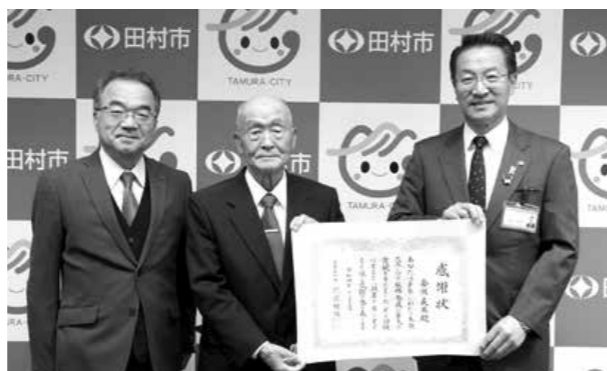
昨年12月14日、住生活月間中央イベント実行委員会主催の第18回「家やまの絵本」コンクールで委員長賞を受賞した、常葉中学校3年 郡司幸さんが佐久間校長と市役所を訪れ、教育長に出品した絵本の紹介と受賞の報告を行いました。このイベントは国土交通省、文部科学省などが後援する「家やまち」への思い・夢・希望、あこがれの家、好きなまちなどをテーマにした絵本コンクールで、郡司さんの絵本は、全1417点の中から優秀な作品として選ばれました。手作りの素晴らしい絵本が審査員の共感を得たものと思われます。



▲左から、郡司さん、佐久間校長、教育長

## 知事感謝状 ゲートボール競技の普及発展に貢献

昨年11月8日、県知事から令和4年度文化・スポーツ知事感謝状を贈呈された、安瀬義正さん（船引町）が市役所を訪れ、市長と教育長に報告を行いました。安瀬さんは、平成30年4月から3年間、福島県ゲートボール協会会長として地域のスポーツ振興に尽力されました。また、船引町・田村市ゲートボール協会会長も歴任され、県内のゲートボール競技の普及発展、競技力向上の功績が認められました。感謝状贈呈式は、同3日に杉妻会館（福島市）で行われました。



## 叙勲 佐藤啓治さんが旭日単光章を受章

元大越町議会議員の佐藤啓治さんが、高齢者叙勲の旭日単光章（地方自治功労）を受章されました。佐藤さんは、昭和62年4月に大越町議会議員に初当選以来、3期12年の長きにわたり活躍され、地方自治の振興と発展に貢献した功績が認められました。昨年12月9日、市役所で伝達式が行われ、県中地方振興局の中島局長から勲章と勲記が手渡され、白石市長が立ち会いました。おめでとうございます！



## せんせいの勉強会 専門家から子どもの健やかな発達を学ぶ

昨年11月16日、田村市障害者地域総合支援協会子ども部会が主催する「せんせいの勉強会」が市役所で開かれ、保育・学校・子どもに携わる事業所の職員など約50人が参加しました。

福祉、医療、スポーツの専門家で構成するT-amigoの皆さんを講師にお招きし、子どもたちの発達に隔てなく、認知機能や運動機能の向上を目指した取り組みをご紹介いただきました。

T-amigoは、NPO法人ぴいかあぶう理事長の吉田一也さん、清水医院の清水雅子さん、スポーツトレーナーの坂入健太さんの3人で構成され、職域を超えて子どもたちの発育を考える活動に取り組んでいます。

参加者は、運動体験や日頃の悩みについてアドバイスを受け、健やかな子どもの発達に理解を深めていました。

子ども部会は、保護者・保育所・幼稚園・小中学校・障害児福祉事業所などで構成され、地域の課題解決に向けた協議を行っています。



## 国際交流協会 市内在住外国人と異文化交流パーティー

昨年12月4日、田村市国際交流協会主催の市内在住外国人との異文化交流パーティー「ハートtoハート in 田村 2022～わくわくチャレンジ！楽しく国際交流～」が3年ぶりに常葉公民館で開かれ、約70人が参加しました。

参加者は、余興やもちつき、自己紹介タイム、ダンスなどで親睦を深め、パーティーを楽しみました。

また、全員が参加できる抽選会を行い、一足早いクリスマス気分を味わいました。



## 司書講座閉講 子ども司書7人誕生 本の使い方や業務を学ぶ

昨年10月23日、子ども司書講座「めざせ！図書館員」の閉講式が市図書館で行われ、司書の仕事に理解を深めた参加児童7人へ「子ども司書認定書」が授与されました。

8月から全5回行われた講座では、本の探し方や分類の仕方、調べたいことがあるときの本の使い方を学びました。また、図書館でのカウンター業務、おすすめ本を紹介するポップ作りなどにも取り組みました。最終日には、おはなし会を開き手遊びや読み聞かせにも挑戦しました。



広告欄 Advertisement

# 有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課 (☎0247-81-2117) へ